

## 案件に関連する指摘・対応状況

### 問題解決済

国名：案件名
インド：レンガリ灌漑事業（Ⅰ～Ⅲ）
（1）問題・指摘の概要
当初計画に織り込まれていた、（1）野生象の移動用の橋建設（灌漑水路をまたぐもの）の未実施、（2）野生生物保護管理計画策定の未実施、（3）野生生物保護区域指定の未実施、（4）モニタリング委員会の未設置につき、NGO から照会あり。 また、NGO から、環境クリアランスの要件（野生生物保護区域指定など）が遵守されないまま、フェーズⅢの契約が調印されたとの指摘を受けている。
（2）原因
上記のとおり。
（3）これまでの対応及び現状等
環境クリアランスの付帯条件（野生生物保護区域指定、同保護管理計画策定等）を含む以下の項目について対応済み。 （1）野生象の移動用の橋はその後 2007 年時点で NGO も建設を確認。 （2）野生生物保護管理計画は森林局により、計画を策定済。 （3）野生生物保護区域については森林局により指定済み。 （4）モニタリング委員会は設置済み。
（4）今後の対応・教訓等
オリッサ州森林局による野生生物保護管理計画の実施について、適時実施機関を通じて確認する。